事務事業マネジメントシート

Ī	南アルプス市	平成	25	年度(兼)予算編成	战資料∙実施詞	計画資	料	作月	戊日 H 26	年	3 月	24 日作	成
	∇ ₹n ¥			<u>作</u> 進事業	所属部局		総務部		単位番号		3036			
	事務事業名			1 111	□ 実施計画事業		所属課室		総務人事課 総務選挙担当		課長名 担当者名		飯野 清徳 澤口政彦	
H	# + # #	基	I			」			会計		<u>12 ∃1</u> 款 項		番目 細目	細々目
	基本政策	本		情報と連携の都可	中つくり		予算和	100円	01	7-0-1	02 01		020	20
政策 計			安全な環境づくり			事業区分		□ 県の制度による義務的事業 □ 補助金					事業	
施策 株 11 安心できる市民生				生活の実現			□ 市の制度による義務的事業 ☑ その他の事業 □ 義務化されている協議会等の負担金							
事業期間 □ 単年度のみ ☑ 単年度繰返 □ 期間限定複数年度 (☑(開始年度 ~		法令根拠 核兵器廃絶平和都市宣言							
事	1 L	期間限定	定複数年	F度事業は次年度 J	以降3年間の計画で	内容も記載	事業費	の主な	内訳	(25年度	決算見	込)		(7 m)
務事	核兵器廃絶の啓蒙活動等を通じて世界で唯一の被爆国である日本の惨状を語り伝えることにより、核兵器の無い世界を創り、真に平和が訪れることを願い実施する。						<mark>- 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)</mark> 報償費 18 需用費 111							
業の	ササ1目 (上KV サバ) マコ田	及爆体験者との調整 引爆パネルの貸し出し						需用費 1111 役務費 6						
概	原爆パネルの貸し									()			
要	被爆体験講話の実	・他										計		135
1 (1)	現状把握(Del) 事務事業の目的		<u> </u>											
1	活動	± +1-c	tt - 0.1	世界と野津和の生	工芸団事約。の臣慣間はDVD		<u>(</u>	5) 活動	動指標(事務事業の活動量: 名称 ご和記念式典への参加者 中学校への被爆体験講話・原爆			長す指標)	数字は記え 単位	
2	25年度活動実績	書籍を	ixiへのf ·購入	奴(秦)华)映画和100天/	他、巾立凶青鴡~	→	ア平利						<u></u>	
2	26年度活動予定	市内6	校への社	波爆体験講和の実施		` .	イ 小中	パネル展 回						
2	対象(この事務事	業は	誰、何を	対象にしているの	のか) * 人や自然	汽源等		ウ <mark>⑥ 対象</mark>	指標	(対象の大きさ	を表す指	標)数字(ま <mark>記入しな</mark> 単位	L١
• /	小中学校生						 ⇒	ア小□	中学校	名			単位 人	<u>L</u>
·-	一般市民							イ市リウェ	己				人	
3	意図(この事務事	業により	り対象を	どのような状態にし	ていくのか、どの。	ように変えるのか)	(./) 成.身	き指標	<mark>(対象における意</mark> 名称	図の達成	度を表す指	標)数字は	記入しない
							l [:	ア誰言	舌を聴	名称 いた小中学校	☆牛		単位 人	<u>.</u>
4	和の尊さを知る						. 	イウ						
4	上位目的(どのよ	うな結	果に網	告び付けるのか)			(8) 上右	成果	指標(結果の	達成度を	表す指標	数字は記	入しない
+++-	界平和						[.	マ 亚系	nの茜	名称 さを知った小	由学生の	生	単位 %	Ĺ
15.	91° T-114						⇒ ⊦	ノ <u></u> 1 イ	H v > -{}	C C XH 2/C/].	1 ナエツ	. La L	/0	•••••
							l L							
(2)) 事業費・指煙のは	作 移	単位	23年度	24年度	25年度	26:	年度		27年度		年度	最終	年度
) 事業費・指標の対		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算·実績)	25年度 (決算見込·実績)	26:			27年度 (計画·目標)		年度 <mark>ī·目標)</mark>	最終(トータルコ	
年	財馬軍支出	出金出金	千円 千円				26:	年度						
年	財 国庫支出 県支出 東京 地方	出金	千円 千円 千円				26:	年度						
年間トー	国庫支 財 県支出 原文出 地方 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	出金	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算·実績) 27	(決算見込·実績) 	26:	年度 [·目標)	16					
年	国庫支 事	出金 金 責 也 	千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 125 125	(決算·実績) 27 27	(決算見込·実績)	26:	年度 [·目標]	16	(計画・目標)	(計画	[・目標]		
年間トータルコ	国庫支 関	出金 遺 也 (A) 事人数	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 	(決算·実績) 27 27 27 1 30	(決算見込·実績) 	26:	年度 [··目標) 4 4	1 30	(計画·目標) 60 60 1 30	(計画	60 60 1 30		スト・目標)
年間トータル	国庫支に 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	出金 遺 也 (A) 事人数	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 125 125 125 130 137	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137	(決算見込·実績) 135 135 135 30 137	26:	年度 [··目標] 4 4 4 13	1 30 37	(計画・目標) 60 60 1 30 137	(計画	60 60 1 30 137		スト・目標) 0 0
年間トータルコ	国庫支 関	出金 遺 也 (A) 事人数	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 5円 5円 5円 5円 5円 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	(決算·実績) 125 125 125 1 30	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137 164	(決算見込·実績) 135 135 135 130 137 272	26:	年度 [·目標] 4 4 4 13 18	1 30 37	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197	(計画	60 60 60 1 30 137 197	(トータルコ	スト・目標) 0
年間トータルコ	国庫支に 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	出金 [1金] [也] [也] [在] [在] [在] [在] [在] [在] [在] [在] [在] [在	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円	(決算·実績) 125 125 130 137 262	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137 164	(決算見込·実績) 135 135 135 130 137 272	26:	年度 1·目標) 4 4 4 13 18	1 30 37 33	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197	(計画	60 60 1 30 137 197	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコ	国庫支 関	出金 造 世 (A) 5 情 アイウ	千円 千円 千円 千円 千円 人 時間 千円 人	(決算·実績) 125 125 130 137 262 2.0	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137 164	(決算見込·実績) 135 135 135 130 137 272 0.0	26:	年度 1·目標) 4 4 4 13 18	1 30 37 33	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197	(計画	60 60 60 1 30 137 197	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコ	国庫支 関	出金 金 振 (A) (A) (B) アイウア	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 5円 5円 5円 5円 5円 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	(決算·実績) 125 125 130 137 262 2.0 0.0	(決算・実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0	(決算見込·実績) 135 135 135 130 137 272 0.00 5.00	26:	年度 1·目標) 4 4 4 13 18	1 30 37 33	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197	(計画	60 60 60 1 30 137 197	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコ	事業費 大大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	出金 造 世 (A) 5 情 アイウ	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 八回 人 人	(決算·実績) 125 125 125 137 262 2.0 0.0 7,096.0	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0	(決算見込·実績) 135 135 135 130 137 272 0.0 5.0 6,918.0	26:	年度 1·目標) 4 4 4 13 18	86 1 30 37 33 0.0	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197	(計画	60 60 60 1 30 137 197	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコ	事業 費 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般	出金 情 (A) 数 (B) アイウアイウア	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人 人	(決算·実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0	(決算見込·実績) 135 135 136 30 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0	26:	年度 目標) 4 4 13 18 18 18	86 1 30 37 33 0.0	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197 0.0	(計画	60 60 60 1 30 137 197 0,0	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコ	事業費 大大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	出金 (A) (A) (B) アイウアイウ	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人 人	(決算·実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0	(決算·実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0	(決算見込·実績) 135 135 136 30 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0	26:	年度 目標) 4 4 13 18 18 18	66 1 30 37 33 0.0 5.0	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197 0.0	(計画	60 60 60 1 30 137 197 0,0	(トータルコ	スト・目標 0 0
年間トータルコスト	Table Ta	出金 (A) (A) (A) (B) (B) (アイウアイウアイ タックアイ タックアイ タックアイ タックアイ タックアイ タックアイウアイ タックアイウアイ タック マック マック マック マック マック マック マック マック マック マ	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人 一 一 人 一 一 人 一 人 一 人	(決算・実績) 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 0.0	(決算・実績) 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0	(決算見込·実績) 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0	26: (予算	年度 (·目標) 4 4 4 13 18 () 300 100	1	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.((計画	60 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.6	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコスト	国庫支記 国庫支記 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	出金 (A) (A) (A) (B) (B) (アイウアイウアイ タックアイウアイ タックアイ タックアイ ラックアイ タックアイウアイ タックアイウアイ カー マック	千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 千円 人 一 一 人 一 一 人 一 人 一 人	(決算·実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0	(決算・実績) 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0	(決算見込·実績) 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0	26: (予算	年度 (·目標) 4 4 4 13 18 () 300 100	1	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.((計画	60 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.6	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコスト 3	Table Ta	出金 (A) (A) (B) (A) (A) (A) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	千円円 千千円円 千千八 時 千千八 時 千千八 回 人人 人	(決算・実績) 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 0.0 対象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と	(決算・実績) 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0	(決算見込·実績) 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0	26: (予算	年度 (・目標) 4 4 4 3 13 18 () 5 300	1 1 30 37 33 0.0 5.0 0.0 0.0	(計画・目標) 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.((計画	60 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.6	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコスト 3	Table Ta	出金 (A) (A) (B) (B) (A) (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	千円円 千千円円 千千八円 千千八回 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(決算・実績) 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 が象者・社会状況 はで開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は?	(決算・実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0 は等)の変化、市員合併当初より、核身平和記念式典への	(決算見込·実績) 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0 100.0 R意見等 兵器廃絶平和都市	宣言を行	年度 「・目標) 4 4 3 13 18 (300 100 かべ表)	6	(計画・目標) 60 60 130 137 197 0.6 5.6 300.6	(計画	60 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.6	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコスト 3 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	事業費 国庫支流	出き しい はい はい はい はい はい はい はい はい はい は	千円円 千千八間 千千八間 千千八回 人人	(決算・実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 対象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議	(決算・実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0 は等)の変化、市員合併当初より、核身平和記念式典への	(決算見込·実績) 135 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0 100.0 R意見等 天器廃絶平和都市	宣言を行	年度 「・目標) 4 4 3 13 18 (300 100 かべ表)	6	(計画・目標) 60 60 130 137 197 0.6 5.6 300.6	(計画	60 60 60 1 30 137 197 0.(5.(300.6	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコスト (3 ① ② ③ (4	事業費 国庫支流 地での	出き	千千千八 時千千八 時千千八 時千千八 時千千八 時千千八 時千千八 時千千八	(決算・実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 対象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議	(決算・実績) 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0 19等)の変化、市長合併当初より、核身平和記念式典への被爆体験者の講言	(決算見込・実績) 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0 100.0 民意見等 兵器廃絶平和都市 の参加希望者(各種	直言を行 市民団体	年度 「・目標) 4 4 4 3 13 18 () 5 300 100 から好評	6 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(計画・目標) 60 60 130 137 197 0.(5.(300.(100.(している。	(計画)))))))	60 60 60 1 30 137 197 0.0 5.0 300.0	(トータルコ	スト・目標) 0 0
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) ① (1)	事業費 国庫支託 現	出った。	千千千八回 ・ 千千八回 ・ 千千八回 ・ 十千八回 ・ 大人 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大	(決算・実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 が象者・社会状況障で開始されたの 時または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議せられているか?	(決算・実績) 27 27 27 10 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0 と等)の変化、市長合併当初より、核身平和記念式典への被爆体験者の講話 ▼ 取り組みり 平和記念式典への	(決算見込・実績) 135 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0 100.0	全に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	年度 [・目標] 4 4 4 3 13 18 (5 300 100 つたこと	6 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(計画・目標) 60 60 130 137 197 0.0 5.0 300.0 100.0	(計画))))) 開始され;	60 60 1 30 137 197 0.c 5.c 300.c 100.c た。	「トータルコ	スト・目標 0 0 0
年間トータルコスト (3) ① ② ③ (4) ① (1)	事業費 国庫支流 地での	出った。 ・ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	千千千八回 千千八回 人人 人	(決算・実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 対象者・社会状況 韓で開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者、議せられているか?	(決算・実績) 27 27 27 10 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0 と等)の変化、市長合併当初より、核身平和記念式典への被爆体験者の講話 ▼ 取り組みり 平和記念式典への	(決算見込・実績) 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0 100.0 民意見等 兵器廃絶平和都市 D参加希望者(各種	全に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	年度 [・目標] 4 4 4 3 13 18 (5 300 100 つたこと	6 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(計画・目標) 60 60 130 137 197 0.0 5.0 300.0 100.0	(計画))))) 開始され;	60 60 1 30 137 197 0.c 5.c 300.c 100.c た。	「トータルコ	スト・目標 0 0 0
年間トータルコスト 3 ① ② 3 (4 ① 2 …)	事業費 国庫支に での	出金 (MA) 数 (MA) 3 (MA)	千円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	(決算・実績) 125 125 125 130 137 262 2.0 0.0 7,096.0 72,854.0 0.0 7,098 ・ 社会状況 はで開始されたの 寺または5年前と 今後の予測は? 事業対象者・議せられているか? 状況・経過 り理由)	(決算・実績) 27 27 27 1 30 137 164 0.0 8.0 7,046.0 72,566.0 572.0 100.0 2等)の変化、市長合併当初より、核身平和記念式典へのいして参加してもらいしてもらいしてもらいたのは、おりにであります。	(決算見込・実績) 135 135 135 137 272 0.0 5.0 6,918.0 72,181.0 450.0 100.0	26: (予算) 宣言を行 (市民団体 関係者か	年度 [・目標] 4 4 4 3 13 18 (300 100 つたこと	6 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(計画・目標) 60 60 13 30 137 197 0.0 5.0 300.0 100.0 している。	(計画 (計画))))))))))))))	60 60 1 30 137 197 0.c 5.c 300.c 100.c た。	「トータルコ	スト·目標 0 0 0

	事務事業名		平和推進事業		所属部	総務部	所属課	総務人事	事課	
		後評価(複数年度事業は途中評価)								
目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系 の施策に結びつき、貢献しているか? 意図が上位目的に結びついているか? ② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行 わなければならないのか?		 ដែびついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 はびついている ⇒【理由↓】 誰もが安全で安心して暮らしていくために世界平和を唱えていく必要がある 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 妥当である ⇒【理由↓】 戦争の悲惨さや惨状を後世に伝えていくことは、自治体の責務である。 							
	民間やNPO、市民協働に移行することは可能か? ③ 維持・継続の妥当性現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか?		事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 ✓ 民間・NPO ✓ 市民協働 □ 見直し余地がある ⇒ 【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☑ 適切である ⇒ 【理由↓】 誰もが安全で安心して暮らしていくために世界平和を唱えていく必要がある。							
	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の ることはできるか?でき 原因でできないのか? ⑤ 類似事業との純廃)成果を向上させ きない場合は何が	かなり向上余地があるある程度向上余地がある向上余地がない被爆体験者自体が少なく、事類似事務事業がある ⇒	⇒【理由↓ 】 事業を発展させるこ	⇒ 3i とは難しい。	平価(Check2)・4	4今後の方向性に原 4今後の方向性に原			
有効性評価	(5) 類似事業との統廃合・連携の可能性類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?		 類似事務事業がある ⇒ (類似する事務事業の名称を記入↓) 統合・連携ができる ⇒ 【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 統合・連携ができない ⇒ 【理由↓】 							
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?		影響なし▼影響あり →【理由と影戦争の悲惨さや核兵器の恐には、継続していくことが最も	ろしさを後世に伝え 。重要なことだと考;	とていくため える。		ない ⇒【理由↓】			
性評価	住民の協力など) ⑧ 人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できない		 							
公平	時間の削減や臨時職 託による削減はできる ⑨ 受益機会・受益者負地	員対応や外部委 か?) 負担の適正化余	□ 公平・公正である ⇒	·【理由·具体案↓ ·【理由↓】		3評価(Check <i>2</i>	○・4今後の方向性	に反映		
雪亚	事務事業の内容が一部の受益者に偏っ 平和記念式典の参加を取りやめる。 ていないか?受益者負担を見直す必要 はないか?公平公正か?									
<mark>(1)</mark>	1次評価者としての ① 目的妥当性 ☑ ② 有効性 ☑ ③ 効率性 ☑ ④ 公平性 ☑	評価結果 適切 □ 見直 L 適切 □ 見直 L 適切 □ 見直 L 適切 □ 見直 L	余地あり 余地あり 余地あり 余地あり	5の総括(事務事 ごを踏まえて今後の	—— 業 <mark>を実施した糸</mark> 事業を検討じ	吉果を振り返り気づ でいくべきである。	いたこと、課題、今後	の方向性等	(こついて)	
(1 □ □ □ (2 さら	廃止(目的妥当性①、 休止(目的妥当性①、 必要性検討(目的妥当)改革改善案(こつい に広く小中学校に対し 改革改善を実現する	O方向性(Check 1 ②、③の結果) ②、③の結果) は性①、②、③の結 て 、本事業を周知す	の結果から定める)・・・・複 □ 事業統合・連携(有效 □ 成果向上(有効性④) 果) ☑ コスト削減(効率性⑦ 5とともに、事業の様子を広報	が性⑤の結果)▼ 2 の結果) □ 5 の結果) ○ ⑧の結果)	限状維持(全評	平性⑨の結果) 循項目で適切) 	Name	コスト水準 維持 増	入不要	
	and the	; ; ; ;					成果優先度評価約			